

新規・継続等	新規	分野	砂防施設整備		事業番号	8	事業名	砂防(通常砂防)				
市町村名	大町市		ふりがな 箇所名	みやおさわ 宮の尾		みやお 宮の尾		事業年度 (完了年度は見込み)	年度～		年度	
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)		砂防堰堤工 1基 H=8.0m L=25m				山腹工 L=500m2		H22年度事業進捗率		0.0%	
	H23年度以降実施内容		同上						本工事費等ベース		0.0%	
	H23年度実施内容		-						用地補償費ベース		0.0%	
	年度		全体事業費		H21年度まで		H22年度		H23年度		H23年度以降残	
事業費計(千円)		120,000		0		0		0		120,000		
財源内訳	国庫支出金		60,000		0		0		0		60,000	
	その他											
	県債		54,000		0		0		0		54,000	
	一般財源		6,000		0		0		0		6,000	
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			部 ランク	部 評価	部 ランク	部 評価	
	必要性 (20)	保全対象人家	10戸以上		1～9戸		0戸		C	C	0	0
		保全対象公共施設	2箇所以上		1箇所		なし				6	6
		保全対象に弱者施設があるか	重要施設有り		一般施設有り		なし				0	0
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり		なし						1	1
	小計								7	7		
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上		災害履歴値		なし		A	A	5	5
		交通遮断による地域経済などへの影響	大		中		小				3	3
		防災計画上の位置づけ	あり		なし						5	5
	小計								13	13		
	効率性 (20)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上		B/C1.0以上1.5未満		B/C1.0未満		A	A	15	15
		早期発現度	5年未満		5年以上10年未満		10年以上				4	4
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり		検討なし						0	0
	小計								19	19		
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形		地質が脆弱		その他		A	A	7	7
		植生の状況	無林地や倒木が多い		放置林		その他				4	4
		平均渓床勾配	10度以上		2度以上10度未満		2度未満				7	7
		土砂整備率	0%		0%より大50%未満		50%以上				5	5
	小計								23	23		
	計画 熟度 (20)	地域からの要望	地域住民活動強い		市町村要望有り		特に要望ない		B	B	6	6
事業情報の共有		関係者以外にも周知		関係者中心に周知		特に周知していない		0			0	
住民参加の状況		住民が直接参加		住民市町村意見を反映		住民意見反映していない		4			4	
小計								10	10			
費用対効果(B/C)		1.76		評価の合計			B	72	B	72		
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	平成18年7月の大雨から溪流の荒廃が進み、既設えん堤3基も満砂状態であり、地元から事業要望が強い。森林整備を地元で行っており、砂防施設の対策も求められている。										
	地域からの要望経緯	平成20年に現地にて、地元自治会役員から直接要望を受ける。										
	事業説明等の経緯	事業説明について未実施。										
	環境・景観への配慮項目	支障木を木柵等有効利用したい。										
	他事業・プロジェクトとの関連	地元にて森林整備を実施中。										
	特記事項	流域内は地元住民の管理する里山であり、事業に当たっては住民の意見を反映し計画を進める。										
地域の合意形成	全員賛成		概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他			
部意見	当流域には、不安定な渓床堆積物と多くの倒木が存在しており、次期降雨により保全対象への被害が懸念され、砂防施設による対策が必要であるが、当面は警戒避難体制のソフト対策を優先することとし、今後の地元との意見交換会を通じて計画熟度の向上に努める。					政策評価意見		必要性がやや低い。				